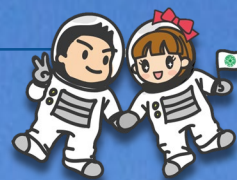


第6回

宇宙教育プログラム2.0

10月8日(日) 聴講者募集(オンライン)

東京理科大学で実施している「宇宙教育プログラム」の一部を一般にオンラインで公開します。
ぜひご参加ください。



14:00～15:30

「大型宇宙機のための研究開発 ～宇宙ヨットと宇宙発電所～」

講師：相馬央令子氏

(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所)

経歴：

2003年東京理科大学工学部電気工学科卒業。2008年同大学院博士後期課程修了。博士(工学)。
在学中からスペースデブリの衝突検出システムの研究を行う。世界初の宇宙ヨットIKAROSで、
電力セイル(薄膜太陽電池)の開発・運用に従事。現在は宇宙太陽光発電システムの研究に携わる。
研究のかたわら、一般の人へ宇宙開発の魅力を伝える活動も行っている。

講義概要：

現在、一番大きい宇宙機は国際宇宙ステーション(サッカー場の大きさと同じくらい)ですが、21世紀半ばの実現を目指している宇宙太陽光発電システム(宇宙発電所)は、数km四方という桁違いに大きな宇宙機です。このような大型宇宙機をつくるためには、ロケットへの宇宙機の収納や、宇宙で展開・結合など、様々な工夫が必要です。本講義では、世界初の宇宙ヨットIKAROSや宇宙発電所の研究開発を中心に、簡単な実験を交えながら最新研究を紹介します。

実施内容

<https://www.tus.ac.jp/uc/entry.html>

※オンライン講義の参加には、申込完了メールに記載のURL から事前登録が必要となります。
ご登録後に届くオンライン講義参加に関する確認メールに従い、ご参加ください。
定員になり次第、募集を締め切ります。

募集締切：2023年10月6日(金) 9:00まで

聴講定員：300名(申込順) / 聴講料：無料



申込方法

【次回実施日】10月22日(日) ※申込みは10月10日開始予定

問い合わせ

東京理科大学 宇宙教育プログラム(学務部学務課)
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
TEL:03-5228-8119 URL:<https://www.tus.ac.jp/uc/>
E-mail:tus_uchu@admin.tus.ac.jp

